



株式会社村山製作所

社会が必要とする製品を
地球環境への負荷を
減らしながら安定して供給



太田市

住所 太田市下田島町1549番地1
TEL 0276-20-6277
Mail y-murayama@msg-philos.jp
URL https://msg-philos.jp/
代表者 村山 泰義
設立 1967年11月7日
資本金 2,400万円
従業員 42人



企業紹介

当社は、戦後間もなく天然木材を加工した梱包・包装資材の製造・販売を始めました。その後、衛生的で品質確保に優れたプラスチックの可能性にいち早く着眼。その活用を歩を進め、1967年、(株)村山製作所として法人化し、プラスチック製食品容器を通じて日本の安心安全な食文化を支えてきました。

1991年に販売・物流を担うエム・エス・ジー(株)を設立、近年では本社工場建替えや東北・茨城における製造・物流拠点構築など、取引先様はじめ関係者の皆様に支えていただきながら、着実に前進しております。

経緯・背景

当社は、エネルギー利用した原油の残さ物から作るプラスチックを早くから取り入れ、衛生的で便利な食生活への貢献を続けてきました。しかし、大量生産・大量消費の生活により、地球環境が破壊されつつあり、環境負荷を低減した持続可能な経済活動が求められています。私たちは、地球資源の浪費や廃棄物による汚染の問題と向き合いながら現実解を追求していくことで、社会が必要とする衛生的で安心安全な製品を地球環境への負荷を減らしながら安定して供給できるように努めてまいります。

サプライチェーンと協働してリサイクルの仕組みを整え、循環型社会構築

具体的な取組・成果

●環境配慮

サプライチェーンとの協働により、再生プラスチックを50%配合した食品容器CircuRENA®(サーキュレナ)を開発、製造・販売しています。この容器は外部評価としてエコマーク認証を取得しました。主に納豆容器で展開し、好評を得ています。

また、非石油系素材の配合率が高い材料や、バイオマスプラスチックなどの活用にも取り組んでいます。

更に、太陽光発電や省力化設備(氷蓄熱空調)、太陽光照明(トップライト)、LED照明等、省エネルギー機器の更新により、環境負荷の少ない工場づくりを推進しています。令和4年度は前年度に比べて生産高が2%向上したにも関わらず、電力消費量は微減となりました。

また、群馬県環境GS(ぐんまスタンダード)認証を取得しています。



サーキュレナのエコマーク登録証

●社会課題解決

■評価制度を構築するとともに、給与制度を見直し賃上げを実施しました(2023年4月および10月)。



従業員

■諸手当の一部を基本給として扱うよう変更し、賞与を含めた年間所得を実質増額しました。
■年間休日を

6.4%増やしました(2024年1月から)。

- 女性管理職の積極的な登用を推進しています。
- パート従業員の正社員化や障がい者雇用にも力を入れています。



本社工場



当社にとってのSDGsビジョン

- サプライチェーンと協働してリサイクルの仕組みを整え、循環型社会構築に貢献します。
- 製品に使用する資源を減らしていきます。
- 生産や流通に使うエネルギーを減らしていきます。
- ステークホルダーの幸福(ウェルビーイング)向上に貢献します。

今後の展望と求めるパートナー像

- 地域の産学官と連携し、以下のことに取り組みます。
- 環境配慮型の製品やサービスの積極的なデザイン・開発
 - 製造や物流にかかる設備の省エネ・高効率化
 - 静脈輸送まで考慮に入れた物流体制の構築